



CASE

06

保護者や地域の意見が運営に反映される学校ができました。

(コミュニティ・スクールの法制化)

規制改革前

保護者や地域住民が公立学校の運営に直接参加する仕組みがありませんでした。

規制改革後

2004年度に保護者や地域住民が一定の権限と責任を持って学校運営に参加する、「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)」が出来ました。

規制改革の効果

保護者や地域住民の意見をより反映した学校運営を通じて、独創性と創造性に富んだ人材の育成に資することが期待されます。

